

ふじさわSDGs共創パートナー取組実績報告書

2025 年度 of 取組実績を次のとおり報告します。

報告日	2026年6月30日
-----	------------

企業・団体名	アドマイヤー株式会社
--------	------------

No	具体的な取組内容	2026年度の取組予定
1	省エネルギーの推進と資源使用量の削減 ・ 葬儀の施行において、エアコンや電気機器の使用を必要最小限に留め、省エネルギーに努めました。 ・ 施設内の照明をLEDへ切り替え、消費電力の削減を図りました。 ・ 社内文書のデジタル化により、ほぼ完全なペーパーレス化を実現。コピー用紙の使用量を大幅に削減いたしました。	・ 今後も引き続き、省エネルギーを徹底した葬儀運営に努めます。 ・ LED照明の運用を継続し、エネルギー消費量のさらなる抑制を図ります。 ・ 社内文書のペーパーレス化を定着させ、紙資源の使用量削減を推進してまいります。
2	働きやすい職場づくりと、多様な人材が活躍できる就業環境の整備 ・ 業務のテレワーク化を推進し、居住地を問わず柔軟に働ける環境を維持しました。 ・ 社内ミーティングをオンラインで実施することで、移動時間の削減と業務効率の向上を図りました。 ・ シニア世代が年齢に関わらず能力を発揮できるよう、継続的な就業機会の提供に取り組みました。	・ テレワークを標準的な働き方として定着させ、柔軟で働きやすい就業環境を維持します。 ・ オンラインミーティングを積極的に活用し、業務の効率化と移動に伴う環境負荷の低減を両立させます。 ・ シニア世代を含む多様な人材が、その経験や能力を最大限に発揮できる就業機会の提供に努めます。
3	環境負荷の低減と海洋環境の保全 ・ 墓じまいに伴い発生する廃材について、法令に基づいた適切な産業廃棄物処理を徹底しました。 ・ 海洋散骨にあたっては、遺骨の無害化処理（六価クロムの検査・還元等）を事前に行い、海洋環境の保護に配慮した施行を徹底しました。 ・ 海洋散骨の際、併せて海岸の清掃活動（ビーチクリーン）を行い、海洋環境の保全に努めました。 ・ マイボトルやマイバッグの活用を推奨し、社内における使い捨てプラスチック製品の削減に取り組みました。	・ 墓じまいに伴う廃材の適正処理を徹底し、引き続き法令を遵守した廃棄管理を行います。 ・ 遺骨の無害化処理を前提とした、海洋環境への負荷が少ない散骨施行を継続します。 ・ 定期的な海岸清掃活動を通じて、海洋生態系の保全と環境美化に努めます。 ・ マイボトルやマイバッグの活用を習慣化し、プラスチックごみの排出抑制をさらに推進します。